

## 株式会社クロスティホールディングス 様

### LiveOnの常時接続環境が拠点間の距離感を縮め、全社の一体感を醸成



情報システム部 次長 遠藤 大輔 様

利用目的	業種	社員規模
常時接続 社内会議	建設業	100~500名

#### 導入前の課題

- 全社一体感醸成のため全拠点間での安定した常時接続環境の構築
- 既存システムのコスト負担とサービス継続不安の解消



#### LiveOnで解決!

- 🔌 LiveOnが全拠点間の安定した常時接続と高音質で対話できる環境を提供
- 🔌 専門事業者として安心できるサービスを継続して提供、運用コストも大幅削減

#### 導入前の課題

##### テレビ会議を常時接続し容易にコミュニケーションできる環境に

当社では従来からテレビ会議システムを導入。本社の各フロアや拠点に設置して日中の業務時間内は常時接続し、お互いの状況を画面で確認できる状態にしていました。こうすることで会社全体の一体感が醸成され、さらに連絡したい相手の状況が一目でわかるのでスムーズにコミュニケーションできます。

##### 現会議システムの今後のサービス継続に不安、コストの問題も

しかし、従来のテレビ会議システムはコストが高く、将来サービス提供を中止する可能性があることも聞き及びました。もしそうなら今後当社が拠点を増やし、利用頻度も高くなればそれだけリスクも増してしまうため、代替のシステムを検討することになりました。

#### LiveOn選定の決め手

安定した常時接続を実現し、夜間には自動終了も出来るLiveOnが有力候補に代替システム選定にあたっては、LiveOnおよび一般的なWeb会議システムを比較・検討。当社では拠点間を常時接続して使う前提ですので、一般的なWeb会議システムのように会議時間に制限がある仕様では当社の活用方法にはマッチしません。LiveOnは常時接続での使用も問題なく、使用しない夜間に自動的に終了させることも可能なため、第1有力候補になりました。

#### 円滑なコミュニケーションのための音質へのこだわり

性能面でもっともこだわったのが「音質」です。当社では、毎朝全グループ会社が参加する朝礼をオンラインで実施しており、そこで各拠点の担当者の生の声を全社に伝える時間を設けています。それに対して全国からアドバイスや感想が述べられ、それが発表者の励みにつながっています。発表者たちは一生懸命話しており、そこで音声途切れたりすると不安になりますし、全社の士気にも影響します。このため音質には特にこだわったのです。



#### 常時接続対応や音質、画面表示などすべての条件を満たしていたLiveOnを採択

さらに、普段の常時接続時は各拠点同じサイズで表示し、朝礼では発表者が大きく表示されるなど、場合によって画面表示が変更できることが条件。また、今後の拠点数増加を見越して、表示画面数や接続拠点数に制限がないことも条件となります。これらすべての条件を満たしていたのが、LiveOnでした。

## ご活用用途

### 誰でもストレスなく活用できるシンプルな仕組み

LiveOn向けのハードウェアは、ノートPCやWebカメラ、マイクを用意。モニターは以前のものをそのまま継承しました。運用面の準備では、簡易マニュアルを各拠点に配布し、接続が困難だと判断した拠点には直接出向いてサポート。準備期間1~1.5カ月程度で立ち上げました。立ち上げの際に特に意識したのが、操作などをできるだけ単純化したことです。当社社員は必ずしもITに詳しいとは限りません。不要なトラブルを避けるために、操作を可能な限りシンプルにしました。

### 全社コミュニケーションを活性化する仕組みとしてLiveOnを活用

拠点間の常時接続や、全拠点参加の朝礼など、グループ全体のコミュニケーションを活性化する仕組みを担うシステムとして新たにLiveOnを導入。立ち上げから1年強、非常に安定して稼働しています。立ち上げ当初は、グループの中心であった「エコテック」社として導入しましたが、その後のホールディング制への移行後はクロスティホールディングスが主体となってグループ全体でLiveOnを活用しています。

## 導入後の効果・感想

### JMSのスピード感を評価、細かなリクエストにも対応

導入当初は細かな点をJMSに相談し、実際にスピード感を持ってさまざまなことに対応してもらいました。また、LiveOnの自動起動・終了や、さらに朝礼の時だけ発言者の表情などがよくわかるような自動画面レイアウト変更など、細かなリクエストにも対応。朝礼時の画面レイアウトに関しては、「遠隔地であっても発言者の表情や様子がとてもよくわかる」と、好評です。



### 運用コスト38%削減、ネットワーク帯域も1/10に

コストの観点では、以前と比較して4年間で約38%削減。さらに技術面からも、従来から使用するネットワーク帯域が10分の1程度になりました。このことは、同時に進めていた社内ネットワーク環境の改善にも大きく貢献しています。また、この業界の社員は必ずしもIT機器の操作に慣れているわけではありません。LiveOnは、操作が簡単で非常にシンプルなシステム。ITに不慣れな業界や企業においてWeb会議を無理なく始めるには最適なツールです。

## LiveOnを活用した今後の事業展開など

### 悪天候時などの遠隔現場支援の実現に期待

冬の北海道では雪の影響で移動できないこともあります。遠隔から現地の状況を確認したり職人さんと会話できたりすれば、悪天候時のリスクも低減でき、当社の工事管理者の工数も削減可能です。将来的には、そのような仕組みが実現できることを期待しています。

## 株式会社 クロスティホールディングス



本社所在地：北海道札幌市東区北37条東15丁目1-1

資本金：1億円

売上高：58億円  
(2022年3月期 グループ合計)

従業員数：262人  
(2022年4月現在 グループ合計)

グループ企業：株式会社エコテック、アルティ株式会社、株式会社水研工業、株式会社エコライフシステム、株式会社コネクト、株式会社ブリッジ、株式会社カイセイ、株式会社アスベックコーポレーション

企業概要：一般住宅をはじめ、大型商業施設や地元での公共工事で多くの実績を重ねることで高い信頼を築いてきたクロスティホールディング様。電気設備や空調設備、給排水設備の設計・施工から、住宅設備のメンテナンス、内外装工事まで、住宅・施設関連のさまざまな領域をワンストップで対応できるグループ8社の強みを生かし、理想的な人々の暮らしの実現を追求している。

ホームページ：<https://www.crossty-hd.ne.jp/>



ジャパンメディアシステム株式会社  
INTERNET & MULTIMEDIA SOLUTION

## ジャパンメディアシステム株式会社

e-mail：liveon@jm-s.co.jp

URL：https://www.jm-s.co.jp/

本社 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10 第2電波ビル2F  
TEL：03-3252-8111 FAX：03-3252-5234

大阪支店 〒540-6122 大阪府大阪市中央区城見2-1-61 ツイン21 MIDタワー22F  
TEL：06-6947-6800 FAX：06-6947-6363

名古屋営業所 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-16-20 グリーンビル4F  
TEL：052-202-1233 FAX：052-202-1088

仙台営業所 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-5-28 カーニープレイス仙台駅前通6F  
TEL：022-726-5080 FAX：022-726-5075

札幌営業所 〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西12-4-78 ウエスト12ビル5F  
TEL：011-206-1818 FAX：011-206-1572